

第30回記念

全道自治体職員等女子バレーボール選手権



全道優勝大会

速報 vol. 2 08. 7. 26

本日最終日

7月25日、予選グループ戦が終了し、8チームが今日の決勝トーナメントに勝ち進んだ。
札幌市東区のみ香保体育館には、大会に挑む15チームが集結し暑い熱戦が繰り広げられた。

本日の決勝では、どのチームが勝利し、来年の全国大会の切符を手にするのか、さあ決戦だ！
昨年の全国大会で優勝している札幌市職連は、すでに全国大会に出場する権利を手にはしている。
今年と来年の優勝チームが全国大会に出場できる。

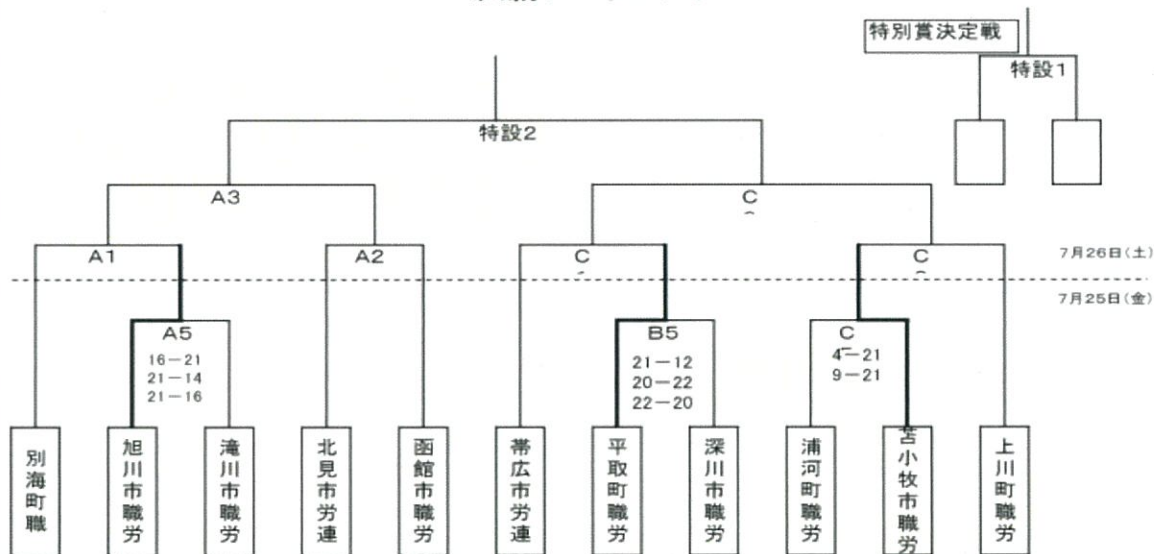
← 苫小牧市職労と札幌市労の試合



全国への切符はどのチームに？ さあ決戦だ！！

第30回記念全道自治体職員等女子バレーボール選手権全道優勝大会

決勝トーナメント



決勝トーナメント表 3試合の結果 A5 旭川-滝川=激しいラリーの応酬でどちらも譲らぬ展開。ミスに付け込んだ滝川が1セットを先取するも、2セット目はスタートから6点リードをうばった旭川が流れをつかみ、そのまま勝利した。B5 平取-深川=つなぐバレーの両チーム。2セット中盤まで平取がエース6番藤田を中心に試合の主導権をにぎるも、深川に流れが移り、ゲームは3セットの最終盤までもつれた。デュースの末、流れを引き戻した平取が勝利した。C5 浦河-苫小牧=1セット目から攻守にわたりバランスのとれた苫小牧が浦河を翻弄した。浦河は自分のペースをつかめないまま終了。2セットも苫小牧の鋭いスパイクが随所に決まり、浦河に圧勝した。